

品質表示

材 質	MDF、桐
表面加工	アクリル塗装
構 造 部	本体構造 = 木枠を組み込んだ高密度MDF
原 産 国	中国

ご使用にあたっての注意点

- 商品本来の目的以外に使用しないで下さい。
- 台としての使用や改造を加えて使用することはおやめ下さい。
改造や組み立て説明図以外による組み立ては本来の強度が保てなくなります。
- 設置に際しては、基礎のしっかりした安定した場所でのご使用をお願いします。転倒しないように十分注意して下さい。
転倒防止対策として震動吸収マットや転倒防止金具の使用をお願いします。
- 本品は、木製品ですので冷暖房機の熱や冷気が直接当たらないようにして下さい。また、高温多湿になる場所や火気の近くでのご使用はおやめ下さい。
変形、変色、強度不足、火災などの原因になります。
- 日常のお手入れは、乾いた布で軽く拭いて下さい。
汚れのひどい場合は、水と少量の中性洗剤を混ぜたもので拭き取り乾いた布等で拭き取って下さい。
シンナーやベンジン等の有機溶剤を含んだ布等で拭かないで下さい。
変色、変質する場合があります。
- その他一般的な家具としての取り扱い方法をお守り下さい。
- 製品には万全を期しておりますが、万が一、不都合な点がありましたら、ご連絡下さい。



MANUAL

W-TYPE

M-TYPE

C-TYPE

(限定版)

YUNI・BOXを複数個組み合わせることによって家具となる新しいコンセプトのNEW FURNITUREです。

Produced by IKO

基本型状

単位: mm

CONTENTS

基本型状 P2

基本構成 P3

各種パーツ P4

YUNI・BOX組み立て図 P5

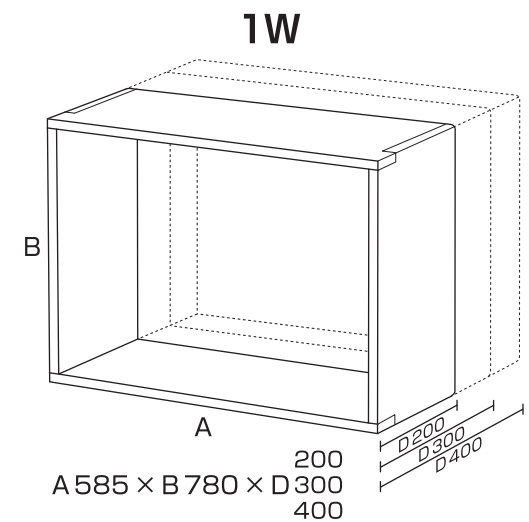
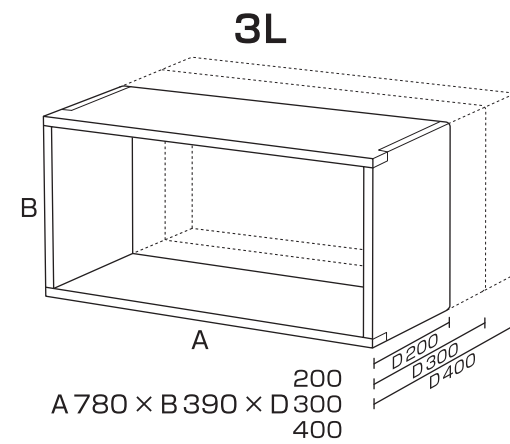
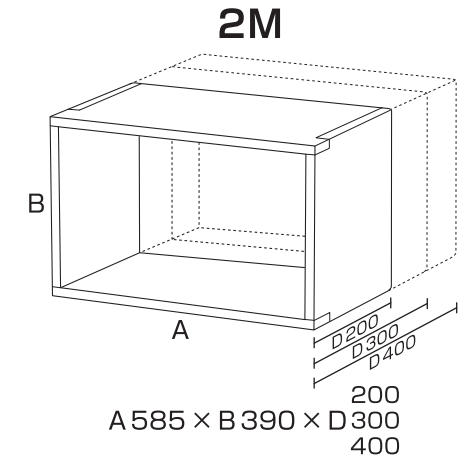
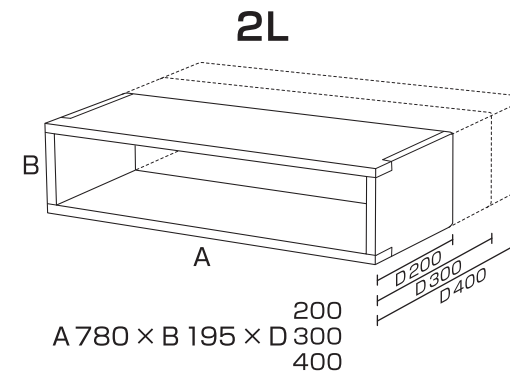
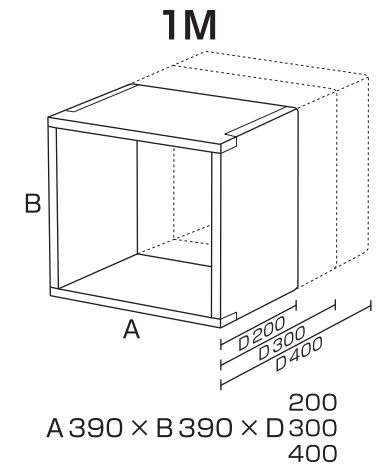
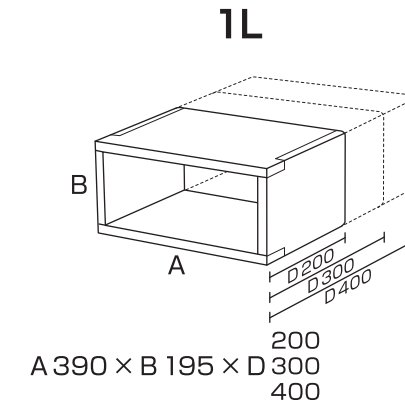
パーツ取付図 P6

YUNI・BOX連結方法 P7

YUNI・BOX組み合わせデザイン図 P9

YUNI・BOX組み合わせ例 P10

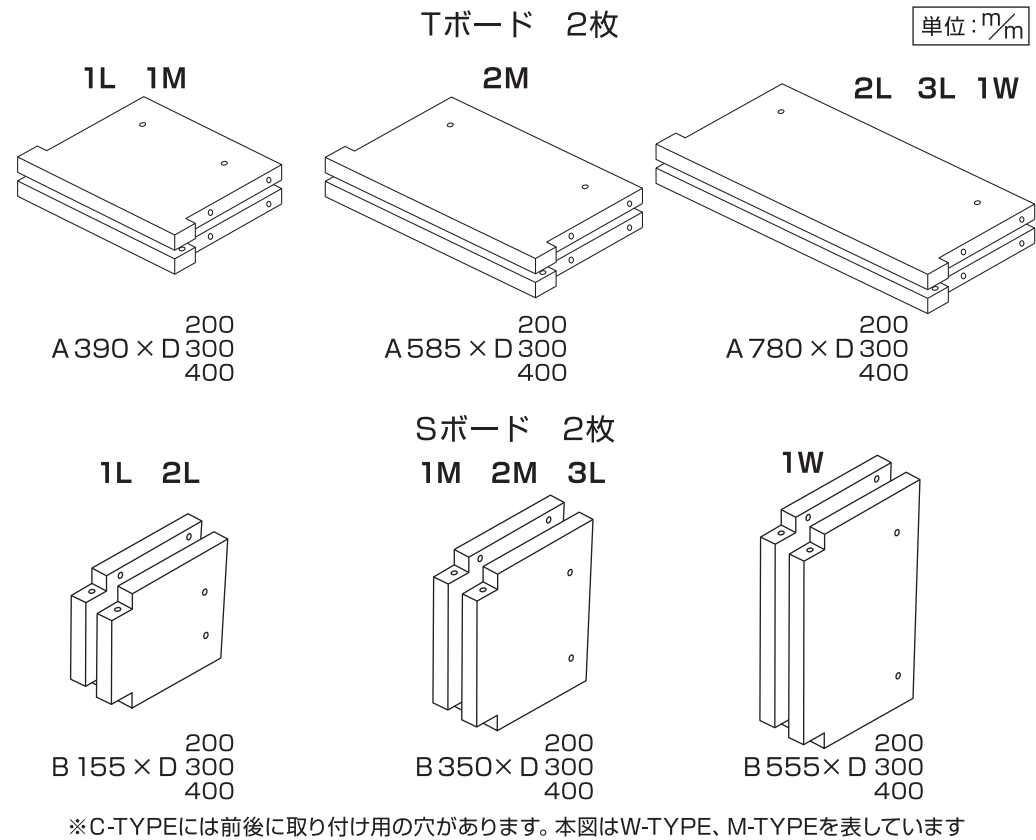
品質表示・注意点 P11



※奥行きは各サイズで200、300、400があります。

基本構成

YUNI・BOX



CONNECT PIN

J-PIN
(接続ピン)
プラスチック製



14本

YUNI・BOXの組み立てに使用します。

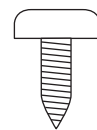
コインを回しながら引き抜くと簡単に抜くことができます



コインをすき間に差し込む

COMBINE PIN

固定ピン
金属製



4本

1L、1Wは12本

YUNI・BOXの接続固定に使用します。

R-PLATE
(連結プレート)
プラスチック製



4枚

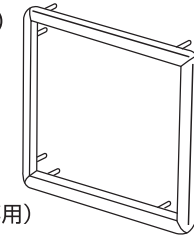
※固定ピンはBACK PANELとセットになります。

各種パーツ

※お客様のニーズにより選定いただく別売パーツとなります

FRAME

(フレーム)



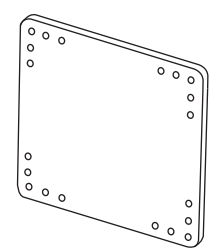
全6色
・赤色
・白色
・黄色
・黒色
・緑色
・木地色

(C-TYPE専用)

※パーツの色は予告無く変更する場合がございます。

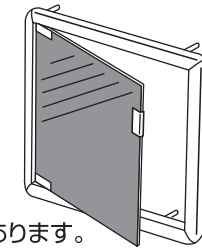
BACK PANEL

(バックパネル)
白色



DOOR

(ドア付きフレーム)

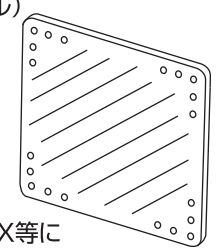


(C-TYPE専用)

1M、1L、2L型用があります。

COVER PANEL

(透明アクリルパネル)

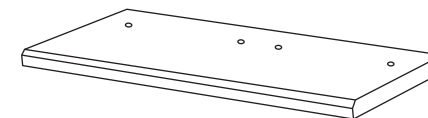


各サイズあります。
密閉ディスプレイBOX等に

MOUNT

(固定ボード)

耐震性を向上させるためのボードです。

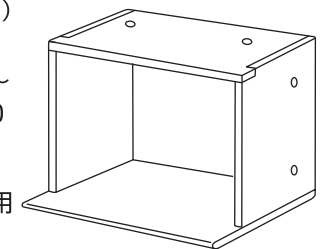


BOXのサイズに合わせて
各サイズ取り揃えております。

TV CASE

(テレビケース)

SIZE:
780×780~
156×1560

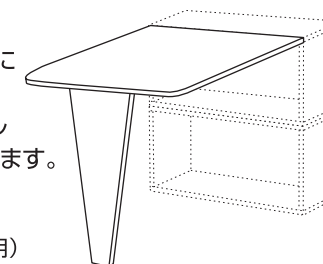


テレビボード用
ケース

DESK

(机)

YUNI・BOXに
取り付けて
机やテーブル
として使用します。

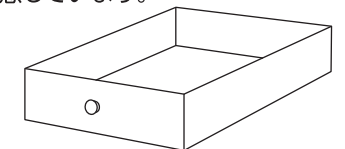


(C-TYPE専用)

DRAWER

(引出し)

2段・3段があります。
1M型に用意しています。



YUNI・BOX組み立て図

本図は1M型で説明図を作成していますが、他の型も組み立て方法は一緒です。紙面の都合によりご了承ください。

1. ピンは図①で示す位置に先に差し込んでおきます。
2. 図②TボードにSボードを取り付けます。Tボードを平らな地面に設置し、Sボードを図②のように少し斜めに上から差し込みます。
3. 図③TボードにSボードを取り付けます。Sボードを図③のように少し斜めに上から差し込みます。
4. 図④上側のTボードをSボードに取り付けます。
5. 図⑤TボードとSボードのすき間を左右から閉じます。

図⑥BACK PANELを取りを付けやすくするために前に倒します。

図⑦BACK PANELを取り付けてください。(表面にフレームを取り付けると傷や破損の原因となります。)

8. 7までの作業完了後、図⑧のように順次各種パーツを取り付けてください。これでYUNI・BOXは完成です。

パーツ取付図

図⑥

図⑦ BACK PANEL取付方法
固定ピンを使用してBACK PANELをしっかり止めてください。

図⑧ DOORその他の取付方法
※取り外し方法はP8を参照して下さい

BACK PANEL

N-PIN W-PIN

FRAME

DOOR (C-TYPE専用)

COVER PANEL (C-TYPE専用) (透明アクリルパネル)

FRAME (C-TYPE専用)

N-PIN(固定ピン)金属製

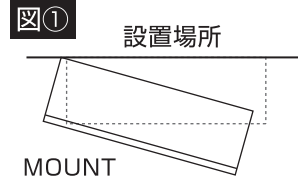
W-PIN(連結ピン)金属製

UNI・BOXの両面にフレームを取り付け部屋の中央に置いて間仕切りを使用したり、透明アクリルパネルをはめてディスプレイに出来ます。

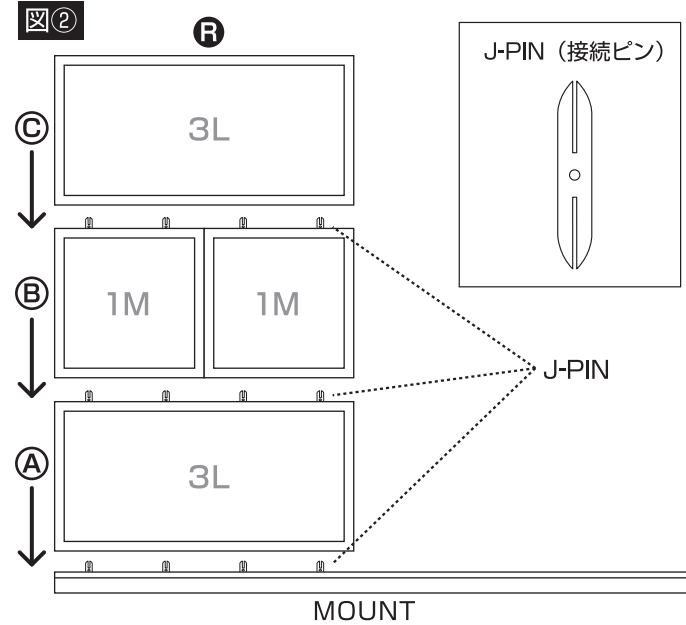
※図中のHは、P7で使用する接続ホールを示しています。

YUNI・BOX設置方法

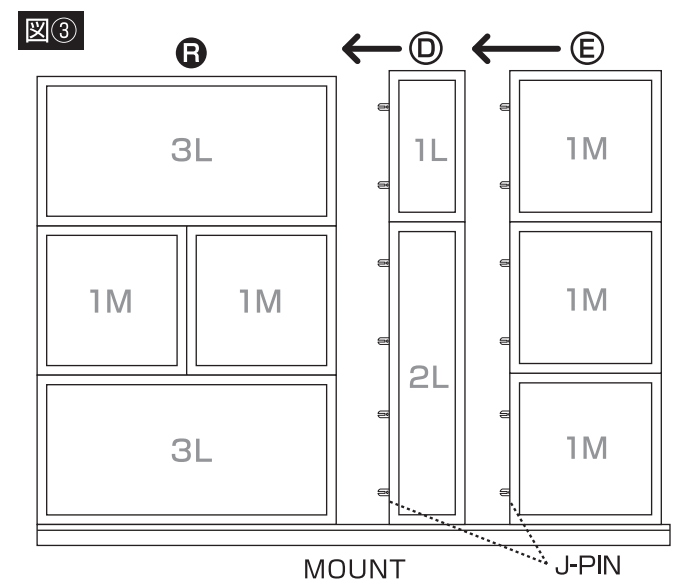
1. YUNI・BOXの設置に当たってはMOUNTを右図のように片側を設置場所より離して作業を実施してください。これは図⑤で示すW-PIN（連結ピン）によるYUNI・BOXの背面固定作業用のスペースを確保するためです。



2. P5～6で完成されたYUNI・BOXの組み合わせ作業は、まず始めに基本ベースとして①で示すYUNI・BOXをYUNI・BOXの一端に右図のようにJ-PIN（接続ピン）をP5～6の図中Hで示す接続ホールに差し込んで固定します。接続に際しては図①で示すようにMOUNTに対して図②で示すようにまず④③②を上下固定します。



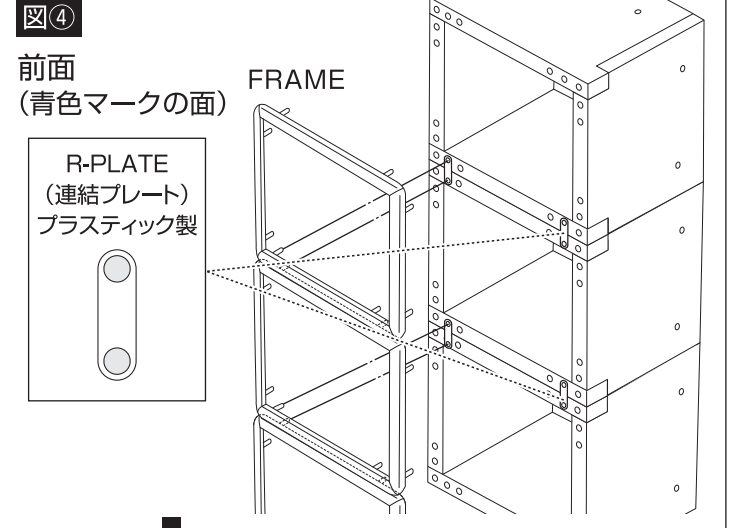
3. 図②で上下固定した③に図③で示すように④③の順番で組み合わせて下さい。



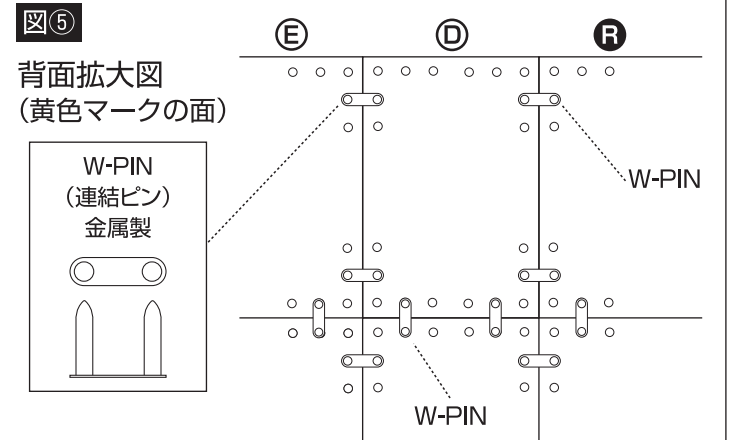
YUNI・BOX連結方法

(C-TYPEの場合)

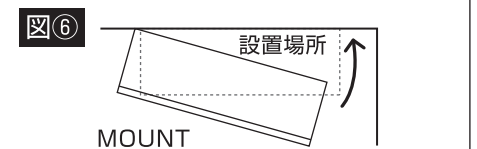
4. 図②～③の一連の作業が終了したら前面の連結作業を行います。まず、上から順にフレームをはめ込みます。その時に図④のように連結用のプレートをフレームとボックスの間に挟んでフレームを取り付けます。尚、連結プレートはフレームの下方のピンに下げように取り付けておくと取り付けしやすくなります。



5. 次にW-PIN（連結ピン）を使用して④③②の背面の連結を行います。これらが完了後、図⑥の要領にしたがって設置するとYUNI・BOXは完成です。
※W-PINはM型BOX1に対し2本です。2つのBOXで4本です。2L、3Lは4本です。2つのBOXで計4本を使用します。



6. 図⑥の離してあったMOUNTをゆっくり静かにYUNI・BOXが損傷しないように丁寧に設置場所に移動してください。



※完成されたYUNI・BOXは分解可能ですが、製品や部品のお取り扱いには破損、欠落など起こらない様丁寧にお取り扱いください。分解時の破損、欠落などに関しては保証いたしかねます。

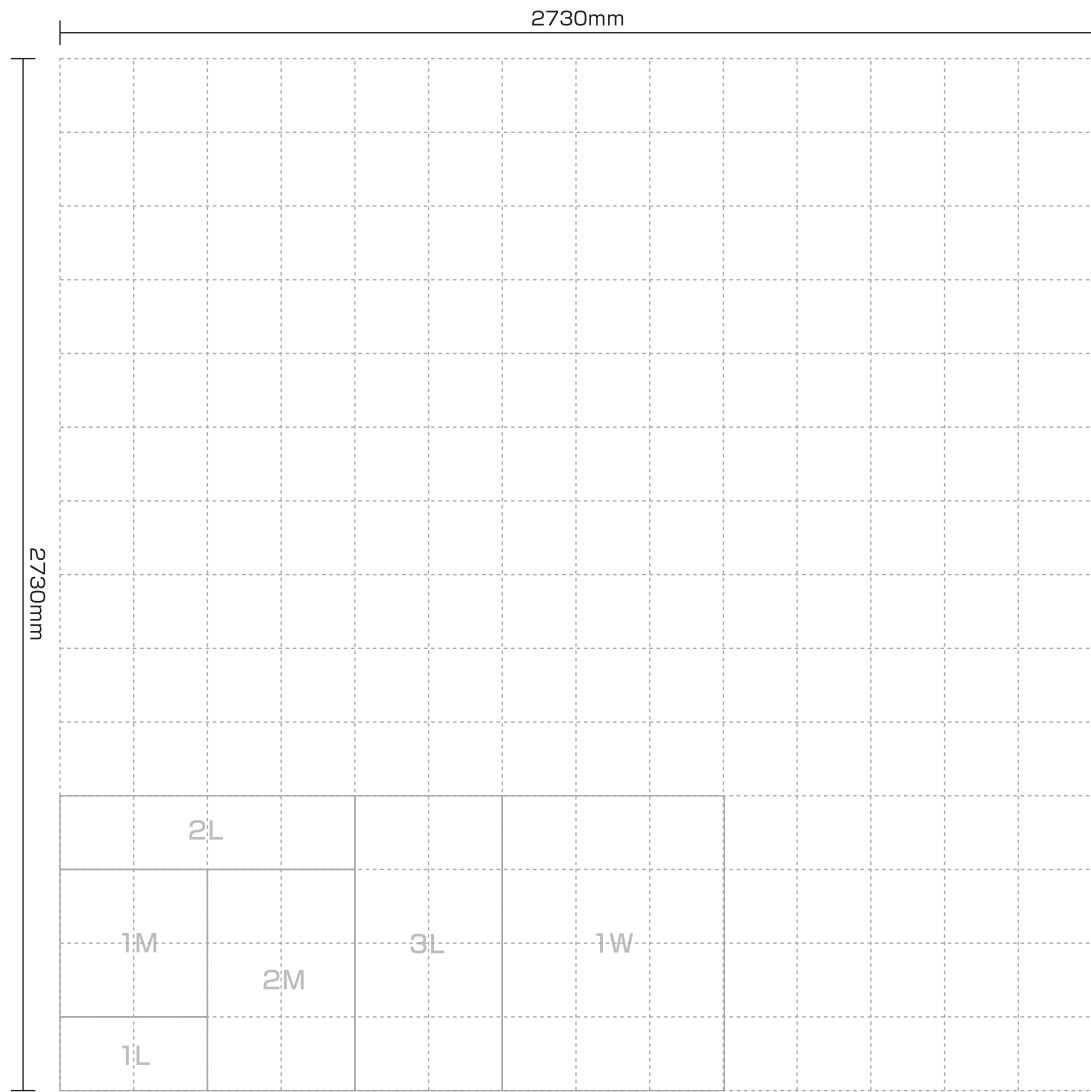
パーツの取り外し方法

パーツを本体から取り外す場合、手で無理に引き抜くと破損する可能性がありますので、別売の取り外し器具やお好み焼き用のヘラ等で本体を傷つけないよう注意して、四隅を丁寧に均等に外してください。

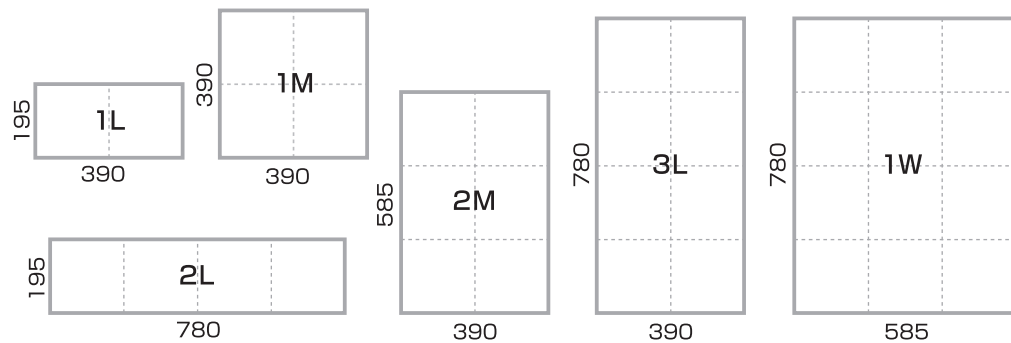


YUNI・BOX組み合わせデザイン図

下図はYUNI・BOXの縮小寸法図です。縦横自在に組み合わせデザイン図に記入してオリジナルデザインを作成するのにお役立てください。

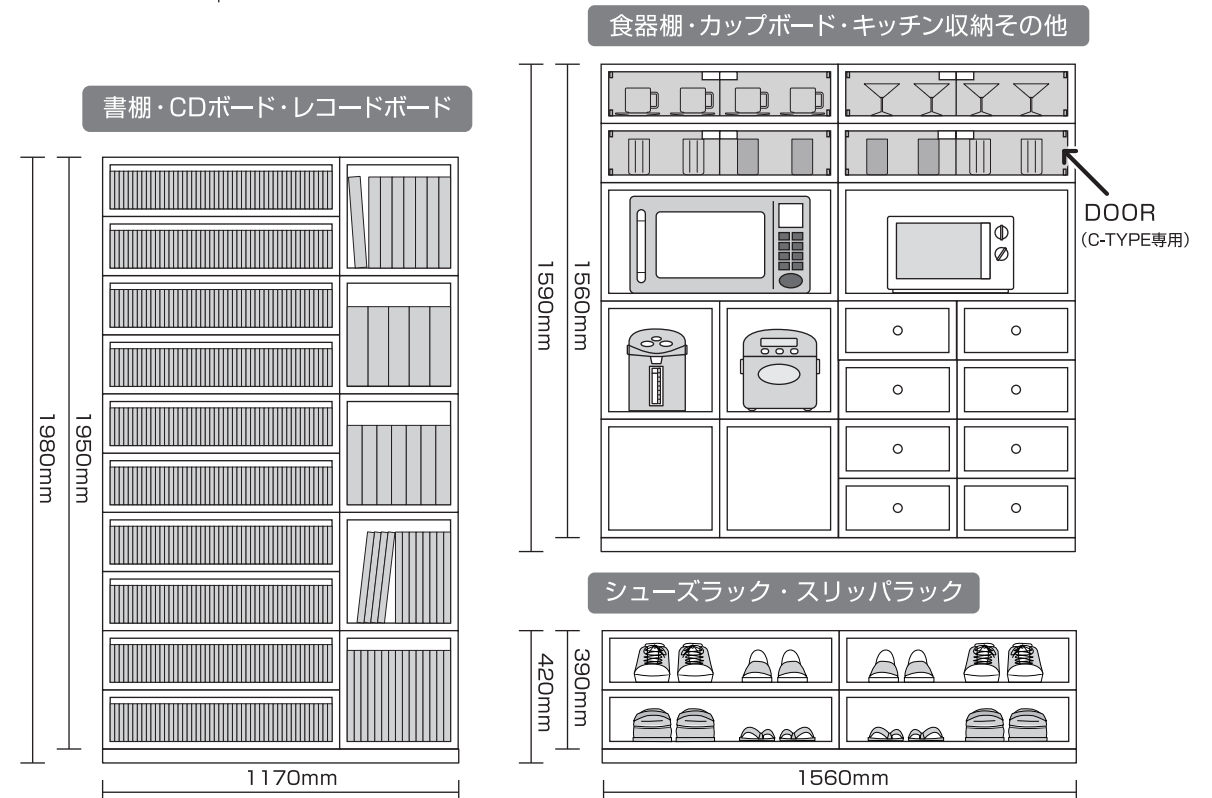
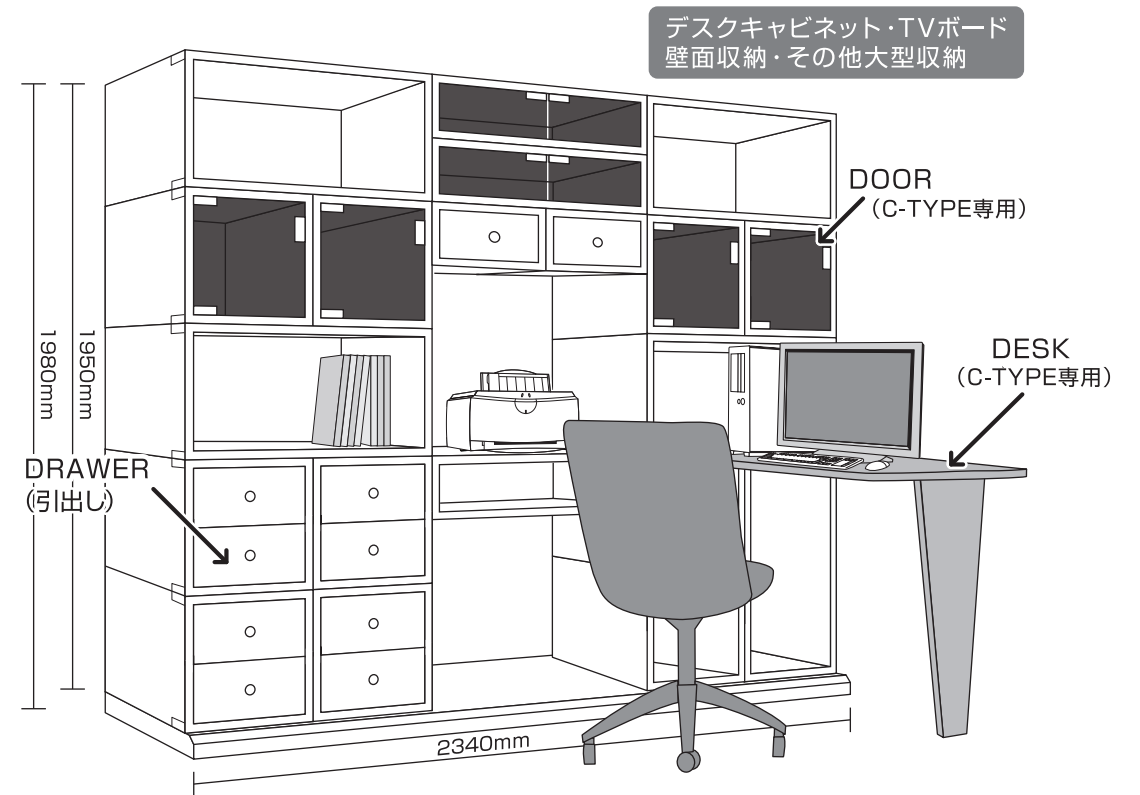


(図中の1Mは実物の約20分の1です)



P9

YUNI・BOX組み合わせ例



P10